

沖縄本ナビゲーション2018年度版 ～知るための10冊～



沖縄の移民を知るための10冊

町田 宗博(琉球大学教授)・選

『移民は生きる』比嘉太郎編著(1974)日米時報社

著者の比嘉太郎はハワイ生まれの沖縄系2世で、第2次世界大戦では米軍の通訳兵として沖縄へ赴き、多くの住民の命を救った。本書は戦後の沖縄救済運動を中心にまとめられている。



移民は生きる

『沖縄移民女性史』沖縄県婦人連合会編(1979)沖縄県婦人連合会

沖縄県婦人連合会創立30周年を記念して出版された。南米移民として海を渡った女性たちによる貴重な体験記。



沖縄移民女性史

『眉屋私記』上野英信(1984)潮出版社(復刊2014、海鳥社)

やんばるの屋部村、眉屋一門の150年を通し、名も無き人々の生き様、歩みから近代沖縄の姿を描き出した。上野英信が沖縄からメキシコまで10年の取材を通して書き上げた記録文学。



眉屋私記

『世界のウチナーンチュ』(1・2・3)

琉球新報社編集局編著(1986)ひるぎ社

1984年から2年間にわたり、世界24カ国、300人以上の県系人が登場した新聞の連載記事がまとめられている。



世界のウチナーンチュ

沖縄本ナビゲーション2018年度版 ～知るための10冊～

『海からぶたがやってきた!』下嶋哲朗(1995)くもん出版

第二次世界大戦により、甚大な被害を受け食糧難となった沖縄に、ハワイの県系人らが決死の覚悟で 550 頭のぶたを船で送り届けたという史実に基づく児童向け図書。



海からぶたがやってきた!

『日本移民の地理学的研究—沖縄・広島・山口』

石川友紀(1997)榕樹書林

沖縄・広島・山口を中心に、日本移民の社会的歴史的背景を、豊富な統計資料をもとに分析し、移民史研究に大きな影響を与えた学術書。



日本移民の地理学的研究—
沖縄・広島・山口—

『アメリカを動かした日系女性—第 2 次世界大戦中の強制収容と日系人のたたかい—』

メアリー・ツカモト・エリザベス・ピンカートン著、宇久眞雄・垣花豊順・與儀憲徳・赤嶺健治・島袋善光訳(2001)琉球新報社

第二次世界大戦中におけるアメリカでの日系人強制収容と、その保障を求めて戦った県系女性メアリー・ツカモトの克明な体験記。



アメリカを動かした日系女性—
第二次世界大戦中の強制収容と
日系人のたたかい—

『沖縄と「満州」—「満州一般開拓団」の記録』

沖縄女性史を考える会編著(2013)明石書店

沖縄から「満州一般開拓団」として中国東北部にわたった人々の現地での生活、苦難の逃避行などを当事者への聞き書きを軸に丹念に掘り起こした貴重な記録。



沖縄と「満州」—「満州一般
開拓団」の記録

『もう一つの沖縄文学』仲程昌徳(2017)ボーダーインク

沖縄の作家たちが、シベリア、ハワイ、台湾、インドネシアなどの海外を舞台に描いた小説群を紹介。埋もれた作品を通して県系人の海外体験を知ることができる。



もう一つの沖縄文学

『空白の移民史—ニューカレドニアと沖縄—』三木健(2017)シネマ沖縄

ニューカレドニアで自分のルーツを求めて苦悩する二世たちに寄り添い、その歩みを記した一冊。2018 年度文化庁映画大賞を受賞した映画『まぶいぐみ～ニューカレドニア引き裂かれた移民史～』の原作本。



空白の移民史